

ダブルビーム分光光度計
UH5200/UH5210

HITACHI
Inspire the Next



UH5210 | PC制御モデル
本体価格 ¥1,210,000 (税別)

New
Releases

使いやすさと信頼性を追求した
ダブルビーム分光光度計が新発売されました。

新型 日立分光光度計

UH5200/5210

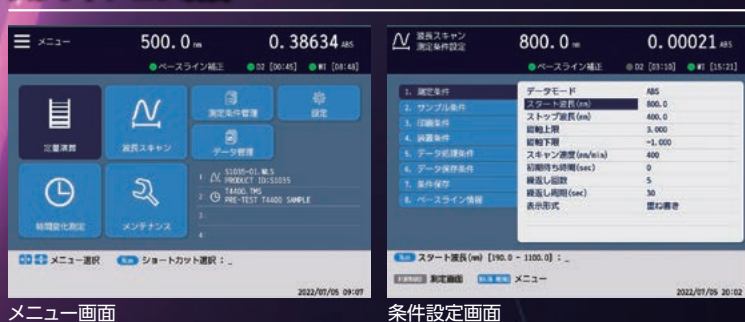
- ▶ 大型カラー LCDによる高視認性*1
- ▶ キーパッドによる安心入力*1
- ▶ スタンドアロン制御*1とPC制御*2
- ▶ 従来機U-2900/2910との試料室の互換性確保



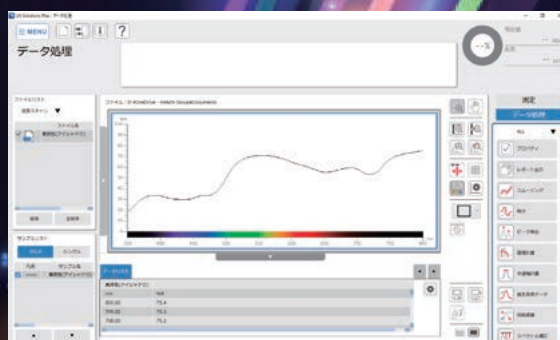
UH5200 | スタンドアロン制御モデル*2
本体価格 ¥1,480,000 (税別)

用途に応じて選べる操作方法

スタンドアロン制御*1



UV Solutions PlusによるPC制御*2



従来機U-2900の画面構成を踏襲することで慣れた操作性はそのままに、
新規グラフィックデザインで視認性を向上しました。

UV Solutions Plusでは、データリストやデータ処理結果の
表形式表示機能、レポートレイアウト機能、性能確認機能
などを充実させました。

*1 UH5200のみ

*2 UH5200はオプションのUV Solutions PlusソフトウェアにてPC制御が可能となります (USBケーブル含む)

※本体価格に制御用PCおよび据付調整費は含まれません。

視認性の向上と安心の操作性

大型カラーLCDによる高視認性とキーパッドによる安心入力*1



なじみのある従来機 U-2900の操作性を踏襲しました。



スタンドアロン制御でバーコードリーダーに対応*1*2

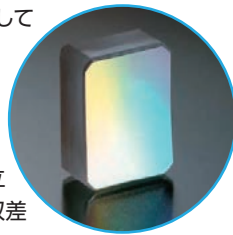


USBポートから外部入力デバイス*2 (バーコードリーダー・キーボード)の接続が可能です。バーコードリーダーにより試料名の登録が省力化されます。USBメモリ*2によるデータ保存にも対応しています。

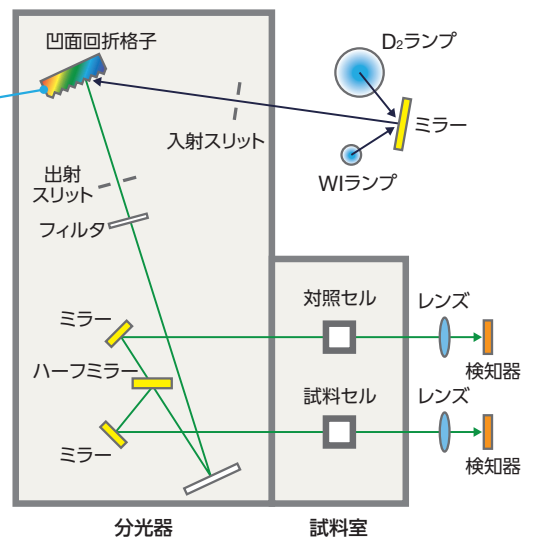
*1 UH5200のみ *2 お客さま準備品

ダブルビームによる安定した光学系

UH5200/5210の光学系は、凹面回折格子モノクロメータとして普及している瀬谷-波岡型モノクロメータを採用しています。凹面回折格子は集光と分散の両方の働きを兼ね備えているためミラーの少ない光学系を作ることができます。分光光度計では、使用するミラーの枚数が少なくなれば光量の損失が減るとともに、光路が短くなり明るい光学系となります。日立独自のルーリングエンジンによる回折格子製作技術により、収差がなく明るい光学系が実現されます。



さらに、ハーフミラーで光路を2つに分け、光源を含めたエネルギー変化を補正するダブルビーム光学系により、長時間の安定性が確保されます。



サイズ (本体)*3	UH5200: 500 (W) × 572 (D) × 283 (H) mm (LCD折りたたみ時) UH5210: 500 (W) × 572 (D) × 242 (H) mm (PC、プリンタ含まず)
質量 (本体)	UH5200: 31 kg / UH5210: 28 kg
電源	100 ~ 240 V 50/60 Hz

*3 コネクタなどの突起部を除く



*このロゴマークは、株式会社日立ハイテクの日本およびその他の国における登録商標です。

●製造・販売

株式会社 日立ハイテクサイエンス

本社 〒105-6411 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 (080)1172-7021
虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
関西支店 (090)2769-0647 中部支店 (090)2769-0829

URL www.hitachi-hightech.com/hhs/

分析機器に関する各種お問い合わせは・・・
お客様サポートセンター (03) 3504-7211

受付時間 9:00~11:50 12:45~17:30 (土・日・祝日および弊社休日を除く)



⚠ 安全に関するご注意

●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

お問い合わせは—

●このカタログに掲載した製品は、改善のため外觀または仕様の一部を予告なく変更することがあります。
●本カタログに記載のデータは測定例を示すもので、数値の保証をするものではありません。

HSS-098 2022.09

Printed in Japan(H)